

# 事務事業事後評価シート[平成29年度事業]

## 1. 基本情報

|             |   |                           |          |       |
|-------------|---|---------------------------|----------|-------|
| ■事業の担当課     | 商工部商業観光課  |                           | ■担当係     | 観光国際係 |
| ■評価事業名称     | 北上市観光ビジョン進行管理事業                                       |                           |          |       |
| ■事業開始年度     |   |                           |          |       |
| ■評価事業コード    | 060200 - 109  | ■会計区分                     | 一般会計     |       |
| ■総合計画での位置づけ | ■政策   | 03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり |          |       |
|             | ■基本施策   | 02 活気ある商工業と観光の振興          |          |       |
|             | ■施策   | 04 地域資源を活かした観光の振興         |          |       |
| ■事業の類型      | 05 ソフト事業(任意)  |                           | ■政策・業務区分 | 政策    |
| ■法令の根拠区分    | 法令に特に定めのないもの  |                           |          |       |
| ■法令等の名称     |   |                           |          |       |
| ■関連計画の名称    | 北上市観光ビジョン   |                           |          |       |
| ■事業の目的と概要   | 観光ビジョンの確実な推進を図る。観光ビジョンの進行管理、評価を行うとともにアクアションプランの検討を行う。 |                           |          |       |

## 2. 細事業の活動実績情報

| 細事業コード | 細事業名称           | 事業の対象 | 平成 29 年度事業計画 | 平成 29 年度事業量実績       |
|--------|-----------------|-------|--------------|---------------------|
| 01     | 北上市観光ビジョン進行管理事業 | 市民    | 推進委員会開催回数:2回 | 推進委員会開催1回<br>(委員6人) |

## 3. 投入コスト情報

(単位:千円)

|                 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 備考 |
|-----------------|--------|--------|--------|--------|----|
| 直接事業費           | 1      | 81     | 100    | 82     |    |
| 人件費             | 403    | 74     | 225    | 458    |    |
| その他(公債費・減価償却費等) |        |        |        |        |    |
| フルコスト           | 404    | 155    | 325    | 540    |    |

## 4. 評価指標等の状況

| 指標コード | 指標名   | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 指標の説明 |
|-------|-------|------|------|------|------|-------|
|       | 委員会開催 | 0回   | 1回   | 1回   | 1回   |       |

# 事務事業事後評価シート[平成29年度事業]

## 5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

### ■目標達成状況

- ☐ A. 順調
- ☐ B. 概ね順調
- ☒ C. 遅れている

### 達成状況の分析

人口増加時代に策定されているため、目標設定にかい離が出ている。

### 問題点・課題等

人口減少及びインバウンドに合わせた目標の見直しが必要。

### 1. 直接的な受益者の範囲

- ☐ 不特定多数に及ぶ
- ☒ 特定されるが多数に及ぶ
- ☐ 特定少数に限定される

### 2. 国・県・民間との競合関係の有無

- ☒ 類似の事業はない
- ☐ 類似の事業はあるが競合はない
- ☐ 類似の事業があり競合する

### 3. 事業廃止の影響

- ☐ 大きな不利益やリスクが生じる
- ☐ ある程度の不利益やリスクが生じる
- ☒ 不利益やリスクは小さい

### 4. 市民生活・企業活動への影響

- ☐ 市民生活・企業活動の維持に不可欠
- ☐ 市民生活・企業活動の維持の向上に必要
- ☒ 市民生活・企業活動の維持の向上への影響は少ない

### 5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

- ☐ 1. で選択した人の大多数(70%程度)
- ☒ 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
- ☐ 1. で選択した人の少数(30%程度)

### 6. 事業へのニーズの変化

- ☐ ニーズが高まっている
- ☐ ニーズは変わらない
- ☒ ニーズが低下している又は合致しない

### 7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- ☐ 順位が高い
- ☒ 順位が中程度
- ☐ 順位が低い

### 8. 施策の優先度(市民意識調査)

- ☒ 順位が高い
- ☐ 順位が中程度
- ☐ 順位が低い

### 9. 他市町村に比較しての優位性

- ☐ 先進的またはユニークな事業である
- ☒ 他と同程度の事業である
- ☐ 遅れている事業である

### 10. 実施主体の代替性

- ☒ 民間委託等の拡充は難しい
- ☐ 民間委託等の拡充が十分に可能
- ☐ 全部委託や実施主体の移行が可能

### 11. 経済性・効率性の向上

- ☐ 今以上の効率化や改善は難しい
- ☒ 効率化や改善を図ることは十分に可能
- ☐ 効率化や改善の余地が大きい

### ■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)

### ■今後の方向性

- ☐ I. 拡充
- ☒ II. 継続
- ☐ III. 縮小
- ☐ IV. 廃止・休止
- ☐ V. 完了